衝突安全性に優れた造船用鋼板 世界で初めて実用化

新日鉄住金が開発した衝突安全性に優れた高延性造船用鋼板「NSafe®-Hull（エヌセーフハル）」が、今治造船(株)と(独)海上技術安全研究所との実用化に向けた共同研究を経て、世界で初めて(株)商船三井のばら積み船に採用され、8月2日に進水しました。

同製品は鋼板の延びに優れ、船舶に適用した場合、船舶の側面から衝突された際に穴があくまでの衝撃吸収エネルギーが約3倍と、従来鋼に比べて船体に穴があきにくくなります。これにより、浸水防止や貨物保護、深刻な環境汚染につながる油流出の防止の役割を担っています。

NSafe®-Hull が約3,000トン採用された部位(赤色および黄色部分)

原油タンカー用高耐食性鋼板 タンク天井部用として船級承認を取得

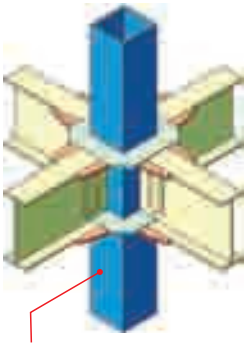
新日鉄住金が開発した原油タンカー用高耐食性鋼板「NSGP®-2」が、IMO(国際海事機関)が定める原油タンカーの貨物タンク甲板(天井部)の耐食性能基準を満たす鋼材として、(一財)日本海事協会から9月に、ロイド船級協会から10月に世界で初めて承認されました。

長期間にわたり同製品の防食効果を検証した結果、25年使用した際、鋼板の板厚減少量が従来鋼と比べ5～6割程度に減らせることを確認しました。油漏れなどの重大事故につながるおそれのある、原油タンカーの貨物タンク天井部の腐食を防ぎ、船舶のより一層の安全性向上と地球環境保全に貢献します。

(株)大林組の技術研究所にある実験施設「オープンラボ2」

世界最高強度の建築構造用超高張力鋼 大林組の技術研究所に採用

新日鉄住金の1000N級鋼「BT-HT880」が、(株)大林組の技術研究所実験施設「オープンラボ2」の柱材に採用されました。強度を最大限に活かすため、柱材として高層建築では一般的に使用される溶接4面ボックス断面を用いた建築工法が適用されています。世界最高強度の建築構造用高張力鋼で、降伏強度は東京スカイツリーに採用された鋼板よりも高いものです。



溶接4面ボックス柱

初の海外事業を展開する大阪製鉄(株)の国内主力工場(堺工場)

インドネシアで大阪製鉄が海外初の合弁事業

新日鉄住金グループの中核電炉メーカーである大阪製鉄(株)とクラカタウ社は、2012年12月に合弁会社KOS社を設立し、事業化に向けた詳細検討を進めてきましたが、今年9月、インドネシアで中小形形鋼・鉄筋棒鋼および平鋼製造・販売事業を行うことで、最終契約を締結しました。本事業は大阪製鉄初の海外事業で、2016年中の設備稼働開始を予定しています。

同社は需要の伸長に適切に対応し、収益確保を図ることにより、将来への道を拓くことを目指していきます。

フィリピン・レイテ州に校舎を寄贈

新日鉄住金エンジニアリング(株)と同社の関連会社であるPNS Advanced Steel Technology社、日鉄住金鋼板(株)は、10月23日、フィリピン・レイテ州の学校で、新興国向けに新たに開発したPre Engineered Structureによる校舎の寄贈式典を開催しました。これは、2013年にフィリピン中部を襲った台風30号ヨランダの甚大な被害に対する支援策として実施したもので、PNS Advanced Steel Technologyが設計から施工を担当し、日鉄住金鋼板は外壁材のサンドイッチパネルを提供。2学校にそれぞれ1棟ずつ2校舎を寄贈しました。

寄贈校舎

寄贈式典

プロ野球ドラフトで3選手が指名

横山 雄哉投手

石崎 剛投手

瀬川 隼郎投手
(日鉄住金テクノロジー(株))

プロ野球のドラフト会議が10月23日に行われ、新日鉄住金鹿島硬式野球部の横山雄哉投手、石崎剛投手が阪神タイガースからそれぞれ1位と2位、室蘭シャークスの瀬川隼郎投手が北海道日本ハムファイターズから5位で指名を受けました。

震災復興関連工事に省合金二相ステンレス鋼が採用

相の釜排水機場　排水樋門

新日鉄住金ステンレス(株)の省合金二相ステンレス鋼が、農林水産省東北農政局が宮城県東部で実施している「直轄特定災害復旧事業」で、排水機場のゲートおよび除塵設備の素材として採用されました。

排水機場は、洪水対策で閉鎖された排水路の内水をポンプで川や海に排水することで、水害を未然に防止する施設です。被災地の一部では、津波の影響で一時的に排水路の塩分濃度が高まったことから、塩害腐食に対してより高い耐食性を持ち、強度が高い本素材が採用されました。

同社は今後も省合金二相ステンレス鋼の普及による設備の省資源化・長寿命化を通じ、被災地の復興、さらには国土強靭化に貢献していきます。

日英対訳書籍『日本―その姿と心―』第10版発行

日鉄住金総研(株)は、このたび書籍『日本―その姿と心―』第10版を発行しました。日本の文化・地理・歴史・政治・経済・企業経営・科学技術などについて日英対訳で記述。海外出張の多いビジネスマンや留学生の必携本として幅広く活用されています。全国の書店で購入できます。

新日鐵住金

かつてない鉄の価値、ともに創りたい。

クギやステープラの針、クルマの重要保安部品など、あらゆる部品の材料となる「棒鋼・線材」。
出荷後は多くの加工工程・加工メーカーを経て最終製品に組み込まれていきますが、
それぞれの用途や形・加工法に合わせて、求められる鉄の品質や機能も多種多彩です。
そこで新日鉄住金は、メンバー会社とともに、加工工程の声を十二分に反映しながら、
お客様のニーズに最適に応える「棒鋼・線材」の提案を加速させようと考えました。
新日鉄住金の「棒鋼・線材」の事業ブランド「SteeLinC®(スティーリンク)」、誕生。
先進の鉄鋼技術とお客様の技術をリンクしてはじまる、新たな価値創造にご期待ください。

世界の鉄へ しんにってつすみきん